

公明党は少子社会に真剣に取り組んでいます!

小学6年生まで拡大
児童手当

今年度から9割が対象

子育て支援策の柱である「児童手当」の支給対象年齢が、「小学3年修了時まで」から「小学6年修了時まで」に拡大されます。所得制限も、夫婦と子ども2人のサラリーマン世帯の場合、年収約780万円から約860万円に、また、自営業者の場合は、約596万円から約780万円へと緩和されます。

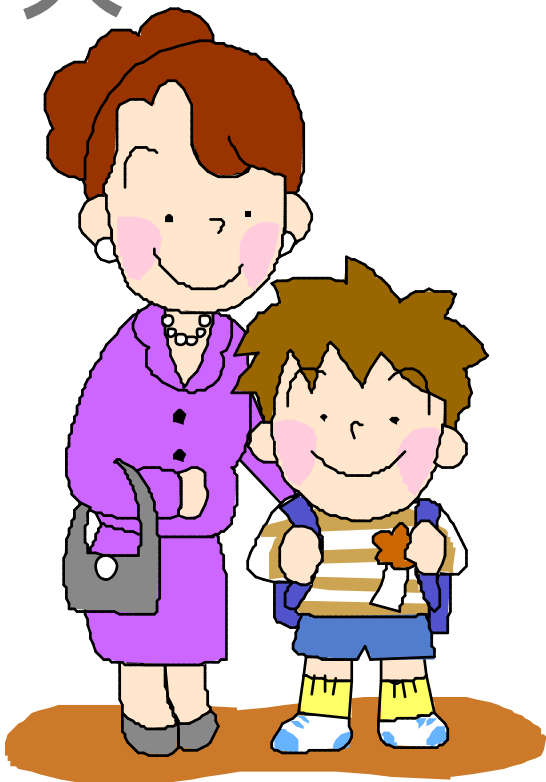
これにより、約85%の支給率が約90%にまで拡大され、支給対象児童数は、新たに約370万人増え、約1310万人に達します。

児童手当は、公明党の提案で自治体の制度としてスタートし、1972年には国の制度に。公明党は、その後も一貫して制度拡充を推進し、連立政権参加後は、今回で4回目となる拡充を実現してきました。この約7年間で支給対象児童数は5.4倍にも拡大されることとなります。

※既に児童手当が支給されている家庭には継続して小学6年修了まで支給されますが、現在、小学5～6年生の児童がいる家庭や、所得制限緩和で対象となる家庭などは、申請が必要です。

さらに充実! 公明党の女性支援策

- 出産一時金の支給額を、10月から35万円に増額
- 待機児童受け入れ、4.5万人増。延長保育や一時保育もさらに充実
- 女性の再就職を支援する「マザーズハローワーク」(仮称)、全国に続々新設
- 育児休業取得を促進する中小企業対象の助成金制度を創設。100万円を事業主に支給
- 「スクールガード・リーダー」(学校安全指導員)を、900人から2400人に大幅増員
- がん対策を強化・拡充。マンモグラフィ(乳房X線撮影装置)を緊急整備
- 不妊治療費の助成期間を大幅延長



菊地 正芳 議員

- **出産育児一時金について**
出産費用負担の不安を軽減し一時金支給方法の効率化を図るため、事前貸出制度と即日窓口現金支給を提言
- **マタニティバッジについて**
妊娠期の方への周囲の配慮を促すため目印になるバッジを母子手帳と一っしょに配布することと、周知のための宣伝広報を提言
- **生きがい活動支援通所事業について**
独居高齢者を対象に5年の実績があるこの事業が、介護保険改正による介護予防事業に移行するに当たり、段階的移行措置と丁寧な対応を提言

今川 敏宏 議員

- **発達障害者支援法の取り組みについて**
支援を受けられないまま放置されていた発達障害者への支援の具体化について質問と提言
- **防犯対策について**
子どもと市民を守るための防犯対策には、情報共有することの重要性を指摘し、情報の携帯メール配信と連絡協議会の設置を提言
- **「3ゼロ社会」の推進について**
社会全体が着実に「3ゼロ社会」に向かい動き出していることを確認し、新しい市長に感想と意向を質問

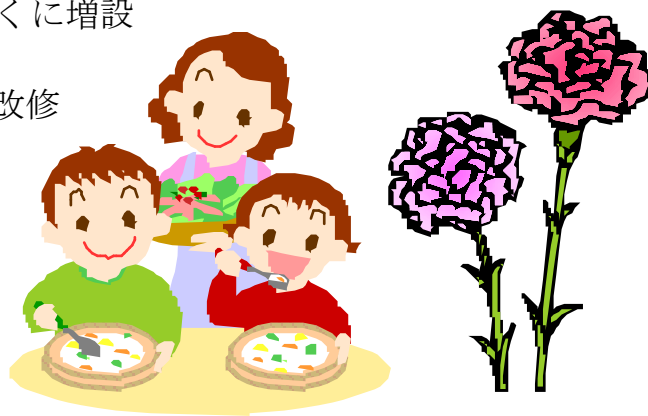
※詳しくは議会だよりをご覧ください。

平成18年度一般会計予算から子育て支援の主な事業の紹介

臨時議会（4月24日～5月1日）で審議され可決されました。

- ★秋山小学校空き教室での放課後児童クラブ開設…クラブへの移動がなくなり安全安心
保護者の経費も市の経費も安くなる
- ★つどいの広場（総合福祉センター2階）事業拡充……乳幼児育児支援・相談を充実
- ★春日児童公園整備……まちづくり交付金を活用し見通しの良い明るい公園に整備
- ★東幼稚園トイレ設置……トイレが遠いため近くに増設
- ★秋山幼稚園床改修……痛んだ床をきれいに改修
- ★秋山小学校北校舎屋根防水工事

※その他の予算は今後市報等に掲載
されますのでご参照ください。



市民相談・法律相談はお気軽にご連絡ください

（発行・連絡先） 今川敏宏 電話 24-3079
菊地正芳 電話 23-7876